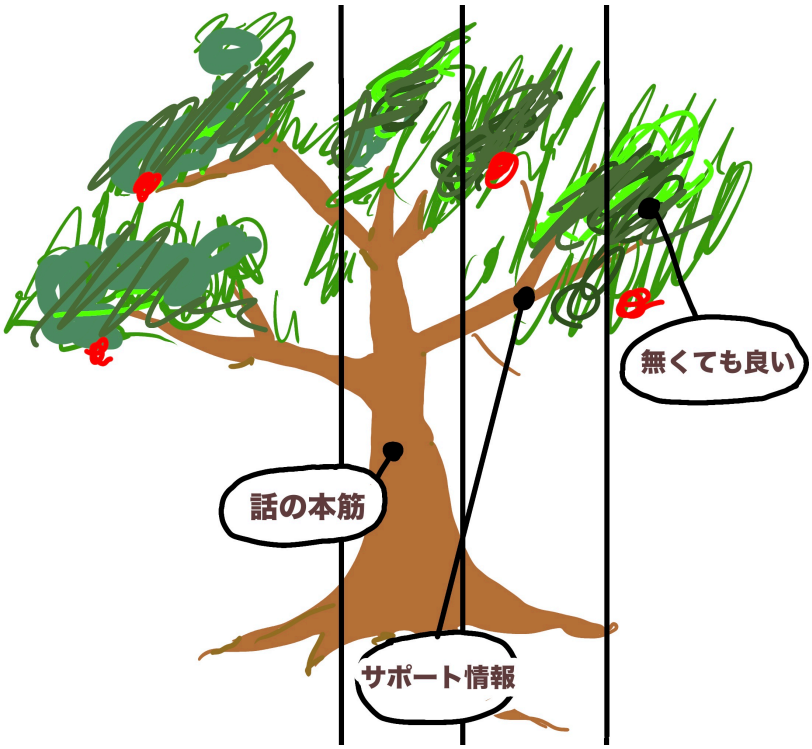
人の話や文章は全て『木』に例えることができる。



【話の本筋が木の幹（みき）】
話し手が最も伝えたいメッセージであり、話の最も重要な部分

【話をわかりやすくする枝（えだ）】
話し手が伝えたい事を、よりわかりやすくするために必要な部分。具体例や理由に使われる。

【無くてもさほど困らない葉】
意味がないわけでは無いが、無くてもさほど困らない部分。

文章をこの三つのグループに分けて考えると、より深く文の内容を理解することができる。